

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・グループホーム独自の対策や対応・近隣住民との連携が不十分である。	・災害に備えた対策や避難誘導方法を利用者様と共に実施し、災害に対する意識を高め、安全を確保するための体制作りに努める。 ・近隣住民の皆様と協力し合える関係作りを行っていく。	・災害に備えた対策や避難誘導方法など職員が実践できるように、勉強会を開催したりカンファレンス時に常に話し合う機会を増やし、緊急時の対応に対する意識を高める。 ・近隣住民の皆様と避難訓練の参加を呼びかけ、交流を図れるよう努める。	12ヶ月
2	49	・日常的な外出支援の機会がなかなか持てない。	・天候や利用者様の体調に合わせて、日常の散歩の回数を増やす。季節ごとの行事(花見など)に外出し、季節を感じて頂く。	・車いすの利用者様や、外出支援を必要とされる利用者も楽しんで外出して頂けるよう心掛け、外出できる機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。